

2018年09月04日

【新規格付】

ウエルシアホールディングス

発行体格付： A－ [格付の方向性：安定的]

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

ドラッグストア業界大手のウエルシアグループの持株会社。イオンの連結子会社（議決権所有割合は50%強）で、ヘルス&ウエルネス事業を担う。持株会社は主にグループの戦略立案を担い、傘下の子会社への支配力は強い。上場会社で、イオンから経営の独立性は一定程度確保されている。格付は、ウエルシアホールディングス自体の信用力をベースに、イオングループ内で重要な位置付けにある点も織り込んでいる。

中核子会社のウエルシア薬局は、関東を中心に強固な営業基盤を持つ。固定客の獲得につながりやすい調剤併設や24時間営業店舗の整備で他社と差別化し、高い店舗競争力を維持している。買収した子会社は、店舗形態の変更やカウンセリング販売などを中心とする「ウエルシアモデル」の導入を進め、採算は改善傾向にある。

調剤併設や24時間営業など、推進している戦略の特性上、固定費負担が重く、格付対比で収益力には改善の余地がある。相次ぐM&A（合併・買収）で有利子負債は増加傾向にあり、資本負債構成は格付に見劣りする。ただ、1店あたりの出店金額は小さく、通常投資で債務負担が増す可能性は低い。大規模なM&Aをしない限り財務基盤が崩れる懸念は小さい。

以上の事業リスク評価・財務リスク評価を踏まえて、発行体格付A－を付与した。

【格付対象】

発行者：ウエルシアホールディングス(証券コード：3141)

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	A－(新規)	安定的

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	田中 誠至
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	住田 直伸

信用格付を付与した日	2018年08月29日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2018.05.31] 小売り [2016.12.01] 親会社と子会社の格付の考え方 [2017.12.13]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html	
格付関係者	ウエルシアホールディングス
注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。	
利用した主要な情報	決算書類、開示情報
品質確保のための措置	公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。
情報提供者	格付関係者
信用格付の前提、意義及び限界 R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。 R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。 利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。	